

平成31年3月5日

発行：豊見城市立豊崎小学校
特別支援教育校内委員会
TEL：(098)840-6530
特別支援教育コーディネーター



今年度も残すところ2週間余りとなりました。1年をふり返って気になったこと、次年度に向けて確認したいこと等ありましたら、お気軽にご相談下さい。

特別支援教育について

豊崎小学校では特別支援教育に関する様々な取組みを行ってきました。今年度の取組みについて紹介します。豊崎小学校ではこれからも、特別支援教育を充実させるために全職員で協力して進めていきます。



<今年度の特別支援教育の取組み>

- 特別支援教育校内委員会の設置と定例会
学校の組織に特別支援教育に関する委員会（「子ども支援会議」）を設置し、月1回、支援方法等について話し合いをもちました。
- 特別支援教育についての職員研修
特別支援教育全体会を年3回もち、全職員で特別支援教育に関わる研修を実施しました。
- 特別支援教育相談
毎週火曜日4：00～を特別支援教育相談時間に設定し、教育相談を実施しました。
- 『特別支援教育だより ～てとてとてと～』の発行
「発達障害への気づき」や「本校の特別支援教育の取組み」について紹介しました。

おすすめの本

「子どもの行動や学習の遅れが気になる」「子どもの事をもっと理解したい」と思った時に、ぜひ読んでほしい本を紹介します。どの本もわかりやすく、家庭や学校ですぐに実践できる支援の方法などを紹介しています。

- 『読んで学べる ADHD のペアレントトレーニング』 シンシア・ウィットム／上林靖子 明治書店
- 『図解 よくわかるADHD [注意欠陥/多動性障害]』 榊原洋一 ナツメ社
- 『図解よくわかるLD [学習障害]』 上野一彦 ナツメ社
- 『教室で気になる子 LD,ADHD、高機能自閉症児への手だてとヒント』 黒川君江 小学館
- 『アスペルガー症候群/高機能自閉症の本 - 』 宮本信也 主婦の友社
- 『(家庭編)アスペルガー症候群・高機能自閉症の子どもを育てる本』 佐々木正美 講談社

【子どもへの支援例】

こんな対応が Good !

「友達遊びが上手にできない子」への支援方法

遊びの中でルールや順番を守れない、うまくいかないと怒り出す。そんな行動をみんなから責められてしまう子がいます。注意をしても、同じことを繰り返してしまいます。

なぜ？

- ルールや順番を理解することが苦手。
- 注意・集中することが苦手で順番に気づかない。
- 自分の気持ちをコントロールすることが苦手。
- ルールを守ることの大切さを理解することが苦手。



こんな対応をしよう！

- ルールや順番がわかるように、大人と一緒に参加してルールを教える。
- ルールや順番を簡単にしてあげる。

こんな対応が Good !

『文字を書くことが苦手』な子への支援

文字を読むことはできるのに、書くことは苦手という子どもがいます。黒板の文字や教科書の文章を覚えるのが苦手だったりします。漢字を練習してもなかなか覚えられず、やればやるほど漢字嫌いになってしまう場合があります。

なぜ？

- 空間の位置関係をとらえるのが難しく、物の形をとらえることができない。
- 記憶が弱く、筆順や形を覚えていられない。
- 手先に不器用さがあり、書くことが苦手。



こんな対応をしよう！

- 意欲を持って書く気持ちになるように、細かいことは注意せず書いたことをほめるようにする。
- 漢字を覚えやすいようにヒントを与えたり、漢字を分解して「日と者」で「暑い」、「言と寺」で「詩」というように教える。
- プリント学習では問題量を減らし、抵抗感なく学習できるようにする。